年　　組　　名前

道新でワークシート

上空から函館山を望む北斗市の畑で、黒い筋を描くように散布された融雪剤＝９日、本社ヘリから（桶谷駿矢撮影）

しま模様 春待つ畑

北斗

【北斗】北斗市など道南の畑で、ア融雪剤の散布が本格化している。暖かな陽気が続く中、トラクターが線を描くように行き来して純イ白の畑を黒に塗り替え、春の到来を感じさせている。

渡島農業改良普及センター（北斗市）によると、散布は２月中旬から始まった。北斗市や渡島管内七飯町ではダイコンなどの種を少しでも早くまくため、道内で最も早いこの時期に散布するという。

函館地方気象台によると、10日の日中の最高気温は北斗市で８・０度と、平年を４度上回り、４月上旬並みとなる見通し。道南地方の気温は今後も平年より高めに推移するとみられている。

（矢野旦）

2022年3月10日（木）夕刊　全道版　7ページ（記事は再編集しています）

①ぼう線アに「融雪剤（ゆうせつざい）の散布（さんぷ）」とありますが、畑に融雪剤をまくのはどうしてですか。その理由を本文から１９字で書き抜（ぬ）きましょう。

																		19

②ぼう線イの「純白（じゅんぱく）の畑」とは、どんな畑のことでしょうか。写真を参考（さんこう）に１０字程度（ていど）で説明（せつめい）しましょう。

									10		

③ぼう線イ「純白（じゅんぱく）の畑を黒に」の中の「白」と「黒」は、反対の意味を表す言葉の組み合わせです。記事の中には、この他にも反対の意味を表す言葉の組み合わせがあります。それを探（さが）して次のような形で書きましょう。

（例）右⇔左　売⇔買　　□ ⇔ □